

# 平成26年度 関西広域連合

## 第4回 EV・PHV写真コンテスト ～あなたの街のEV・PHVが似合う風景～

【募集期間】 平成26年7月1日(火)～9月30日(火)

【応募作品数】 160点

【主催】 関西広域連合広域環境保全局

【後援】 公益社団法人日本広告写真家協会

【協賛】 トヨタ自動車(株)・日産自動車(株)・三菱自動車工業(株)

# 入賞・入選一覽

選考結果	撮影者		撮影場所		作品タイトル
	氏名	住所			
最優秀賞	松村 明	大阪府	兵庫県	養父市 別宮	日暮れ前の棚田とPHEV
優秀賞 (2点)	小西 あゆみ	滋賀県	滋賀県	近江八幡市 多賀町	田園へきてか～な
	丸山 桂	京都府	京都府	京丹後市 久美浜町	久美浜湾の静かな月夜
特別賞	塚本 奈々美	東京都	鳥取県	東伯郡 湯梨浜町	充電している間に燕趙園で遊んじゃお
入 選 (10点)	秋田 健介	兵庫県	兵庫県	神戸市 垂水区 舞子台 (舞子ホテル)	洋館とEV
	宇治市	京都府	京都府	宇治市 宇治山田 (宇治上神社)	世界遺産参拝
	奥田 聡	鳥取県	鳥取県	西伯郡 伯耆町	赤とんぼの舞う大山
	金久 昌和	京都府	京都府	京丹後市 丹後町	小雪舞う立岩
	佐伯 範夫	島根県	鳥取県	米子市 淀江町	緑に包まれて
	杉本 三明	京都府	京都府	京都市 左京区 下鴨半木町	けやき並木をさわやかに
	高砂市	兵庫県	兵庫県	高砂市 西畑 (出汐館)	星が降りてくるまち
	松本 鉄也	京都府	京都府	南丹市 美山町	伝統と革新
	盛岡 千帆	兵庫県	兵庫県	神戸市 灘区 六甲山町	六甲山牧場とウリボーライド
	吉田 和寛	鳥取県	鳥取県	岩美郡 岩美町 (網代漁港)	潮風をうけて
トヨタプラスPHV賞	高松 恵美	大阪府	和歌山県	伊都郡 かつらぎ町 (花園あじさい園)	花の香りに誘われて
日産LEAF賞	川戸 周平	京都府	京都府	京都市 東山区 祇園町	白川をゆくEV
三菱EV・PHEV賞	遠藤 俊二	岡山県	鳥取県	西伯郡 伯耆町	お～い 大山 ひさしぶり!

# 最優秀賞

松村 明「日暮れ前の棚田とPHEV」  
兵庫県 養父市 別宮



# 優秀賞

小西 あゆみ 「田園へきてか～な」  
滋賀県 近江八幡市 多賀町



# 優秀賞

丸山 桂 「久美浜湾の静かな月夜」  
京都府 京丹後市 久美浜町





## 特別賞

塚本 奈々美  
「充電している間に燕趙園で遊んじゃお」  
鳥取県 東伯郡 湯梨浜町



## 入 選

秋田 健介  
「洋館とEV」

兵庫県 神戸市 垂水区 舞子台(舞子ホテル)

---

## 入 選

宇治市  
「世界遺産参拝」  
京都府 宇治市 宇治山田(宇治上神社)

---





## 入 選

奥田 聡  
「赤とんぼの舞う大山」  
鳥取県 西伯郡 伯耆町

---

## 入 選

金久 昌和  
「小雪舞う立岩」  
京都府 京丹後市 丹後町

---



# 入 選

佐伯 範夫  
「緑に包まれて」  
鳥取県 米子市 淀江町

---

---



# 入 選

杉本 三明  
「けやき並木をさわやかに」  
京都府 京都市 左京区 下鴨半木町

---

---





## 入 選

高砂市  
「星が降りてくるまち」  
兵庫県 高砂市 西畑（出汐館）

---

## 入 選

松本 鉄也  
「伝統と革新」  
京都府 南丹市 美山町

---





## 入 選

盛岡 千帆  
「六甲山牧場とウリボーライド」  
兵庫県 神戸市 灘区 六甲山町

---

## 入 選

吉田 和寛  
「潮風をうけて」  
鳥取県 岩美郡 岩美町 (網代漁港)

---





# トヨタプリウスPHV賞

高松 恵美

「花の香りに誘われて」

和歌山県 伊都郡 かつらぎ町 (花園あじさい園)



# 日産LEAF賞

川戸 周平  
「白川をゆくEV」  
京都府 京都市 東山区 祇園町



# 三菱EV・PHEV賞

遠藤 俊二

「お～い 大山 ひさしぶり！」

鳥取県 西伯郡 伯耆町

# 入賞・入選作品 講評

委員長 友田 富造 (公益財団法人日本広告写真家協会 副会長)  
考員 堺 雄二 (公益財団法人日本広告写真家協会)  
他委員4名

## 総 評

第4回目の写真コンテストの審査は前回は大幅に上回る160作品が集まり、6人の審査員で厳正なる審査を行いました。前回同様、審査のポイントは、EV・PHV車が街並や自然の風景の中にいかに溶け込んでいるかを審査のポイントに置きました。

今回は参加点数が増え、作品のクオリティーも格段に上がり、年々このコンテストの注目度がより高くなっていることを実感しました。今回も審査員を最後まで悩ませましたが、最終的に最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、入選10点、協賛企業賞3点を決定しました。

選外作品の中にもすばらしい作品が多数みられましたが、次回も今回を上回る多くの応募作品に出会えることを楽しみにしております。

### 最優秀賞：『日暮れ前の棚田とPHEV』（松村 明）

- ◆ 氷ノ山と日暮れの美しい棚田の風景にPHEV車を左下に配置した構図がすばらしく、半逆光のライティングが稲穂や車の質感をより強調し静寂の中にさわやかな風を感じる作品です。
- ◆ 夕暮れの氷ノ山を背景にうまく逆光を使って非常に美しく仕上げています。雰囲気のある良い写真です。

### 優秀賞：『田園へきてか～な』（小西 あゆみ）

- ◆ ひまわり畑の前に車を配置し、後ろの畦焼きの煙と近江の山々が、のどかな風景を醸し出し、空間を生かした構図やライティングが良い作品です。
- ◆ 咲き誇るひまわりの田園風景をバックにうまく車を配置したのは良いです。

### 優秀賞：『久美浜湾の静かな月夜』（丸山 桂）

- ◆ 久美浜湾の夜景と中秋の名月、静かな風景の中に完璧にライトアップされたEV車が自然に溶け込み、構図も良く潮風を感じる作品です。
- ◆ 難しい夜景での撮影ですが、車のボディに照明をあてシルエットをうまく出しています。

### **特別賞：『充電している間に燕趙園で遊んじゃお』（塚本 奈々美）**

- ◆ 自然の風景とは違いCM撮影時のスナップですが、充電器の前の二人のモデルさんの表情がすばらしく、思わず声をかけたくなる作品です。
- ◆ CMスナップでのショットのようですが、EVがどこでも充電できる設備が完備されつつあることが分かるので特別賞です。

### **入選：『洋館とEV』（秋田 健介）**

- ◆ 古い洋館建てのホテルとEV車が違和感なく溶け込んでいます。大正時代にタイムスリップしたようなおしゃれな作品です。
- ◆ 100年程前の建物と最新の車のコントラストはよいですね。車の配置をもう少し右に移動するか、画面の右から左に反対に向きを変えてみても、よかったのではと思います。

### **入選：『世界遺産参拝』（宇治市）**

- ◆ 世界遺産宇治上神社とEV車が、自然に溶け込み、構図も良く鳥居の色も印象的で静寂を感じる作品です。
- ◆ 世界遺産の中での白いEV車は、誰に気兼ねするでもなく、赤の鳥居と馴染んでいますね。

### **入選：『赤とんぼの舞う大山』（奥田 聡）**

- ◆ 白のEV車の質感も良く、バックの大山も迫力があり、構図も完璧ですが赤とんぼを止めて撮影すると完璧な作品です。
- ◆ 大山に舞う赤とんぼ、よく撮れてますね。もう少し車が後方であればもっと良くなったと思います。

### **入選：『小雪舞う立岩』（金久 昌和）**

- ◆ 間人の後ヶ浜にそびえる名勝雪の立岩をバックに、EV車が冬の厳しい海岸の風景によく似合う作品です。フロント側に撮影すれば完璧です。
- ◆ 丹後の厳しい冬の撮影、よく表現できています。欲を言えば車ももっと右寄りにあればよかったです。

### **入選：『緑に包まれて』（佐伯 範夫）**

- ◆ 茶畑をバックにEV車の白が映えてますが、車の向きが後方中心なので、前方の向きにする事で入賞も可能な作品です。
- ◆ 茶畑とEV、グッドなシチュエーションですね。出来ればもう少しハイアングルで撮れる場所があればいいのですが、、、。また、車を少し左側に寄せてリヤーが見える方が良いでしょう。

### **入選：『けやき並木をさわやかに』（杉本 三明）**

- ◆ 京都府立植物園のけやき並木と赤のEV車が大変良く、バックの白の道路標識が目立ちます。けやき並木だけにトリミングすれば完璧な作品です。
- ◆ 何気ない植物園へのアプローチ、緑と赤のコントラスト、インパクトが非常に強いですね。縦位置での撮影は良かったですね。櫛の大きさも想像できます。

### **入 選**：『**星が降りてくるまち**』（高砂市）

- ◆ 昭和11年に建築された出汐館のライトアップされた建物の前に、EV車がキャンドルに照らされ、夜の静寂と歴史を感じさせる良い作品です。
- ◆ ライトアップの由緒のある洋館とEV、良く撮れています。あまりにも明るすぎて軽く感じます。もう少し暗い目に露出を合わせ、その場の雰囲気を出すと良いですね。

### **入 選**：『**伝統と革新**』（松本 鉄也）

- ◆ 彼岸花と赤いポストがポイントで、EV車の配置と構図も良く日本伝統の茅葺き屋根が印象的な作品です。
- ◆ 有名な美山の美しい佇まい、このアングルは誰もが立つところですが、車の配置が良いです。次の機会には美山のもっと違った美しいショットを期待します。

### **入 選**：『**六甲山牧場とウリボーライド**』（盛岡 千帆）

- ◆ 六甲山牧場をバックにコーナーを疾走する小型EVが、自然の中に溶け込んで初秋の風を感じる作品です。
- ◆ キュートな車と広大な六甲山牧場、コントラストが良いです。なにか、ほのかな気分になりました。

### **入 選**：『**潮風をうけて**』（吉田 和寛）

- ◆ 早朝の漁港に止めたPHEV車と後方の尖った岩山に朝陽が当たり朝焼けの雰囲気を強調したコントラストのある作品です。
- ◆ 山陰ではよく見る美しい風景ですが、もう少し車から離れて背景と車とのバランスを考えて画面を構成して撮影すればもっと良くなったと思います。

### **トヨタプリウスPHV賞**：『**花の香りに誘われて**』（高松 恵美）

- ◆ 龍神スカイラインを疾走するプリウス車、画面の斜め半分にあじさいの花を配置した大胆な構図がすばらしい。もう少し車を画面の後方に配置して空間を生かせれば完璧な作品です。
- ◆ 雨上がりのアジサイと車とのバランスは良いのですが、車の前部の端が切れているのは惜しいです。撮影する時には写っていたのだと思いますが、応募にはもっと注意をしていただければと思います。

### **日産LEAF賞**：『**白川をゆくEV**』（川戸 周平）

- ◆ 京都白川の町並みにリーフ車の青が目立ち、その横を通り過ぎようとする人力車、まるでコマースシャルのワンシーンのようだ。逆光で撮影した事で石畳がより強調されコントラストのある作品です。
- ◆ 人力車とEV、祇園の白川沿いの風情がよくでています。作品はもっと大きいサイズに伸ばして応募した方が良いと思います。

### **三菱EV・PHEV賞**：『**お～い 大山 ひさしぶり!**』（遠藤 俊二）

- ◆ 秋晴れの大山をバックにアウトランダー車の白が映える。青い空に浮かぶ白い雲、サイド光によるライティングも風景全体のコントラストを強調し、構図も完成された作品です。
- ◆ 大山、雲、そして精悍な車のフロントをグッドタイミングでとらえたショットが良いです。